



記入日：平成28年 8月 1日

世帯主	南知多 太郎	住所	南知多町大字豊浜字貝ヶ坪18	敷地の標高	15.8m
-----	--------	----	----------------	-------	-------

わが家の危険

避難のしかたと避難場所

災害の種類	わが家の危険		避難行動の目安		避難行動の考え方	わが家で決めた避難場所
			警報等	勧告等		
津波	◎	津波浸水想定区域	津波注意報	避難指示	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸堤防等より海側にいるときは、避難場所へ避難する。 ・浸水想定区域・避難対象区域にいる人は、ただちに避難場所へ避難する。 	
	◎	避難対象区域	津波警報 大津波警報			
高潮	◎	高潮浸水想定区域	高潮警報	避難準備情報 避難勧告 避難指示	<ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者は、避難準備情報の段階で避難場所へ避難する。 ・避難勧告、避難指示の場合、避難場所へ避難する。 ・避難場所への避難が危険と判断される場合は、近隣のより安全な建物等への避難や、少しでも命が助かる可能性が高い行動として、屋内のより安全な場所への移動を行う。 	
			高潮特別警報			
大雨		過去の浸水区域	大雨警報	避難準備情報 避難勧告 避難指示	<ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者は、避難準備情報の段階で避難場所へ避難する。 ・避難勧告、避難指示の場合、避難場所へ避難する。 ・避難場所への避難が危険と判断される場合は、近隣のより安全な建物等への避難や、少しでも命が助かる可能性が高い行動として、屋内のより安全な場所への移動を行う。 	
			大雨特別警報			
土砂災害	◎	土砂災害特別警戒区域	大雨警報かつ土砂災害警戒判定メッシュ情報で「実況または予想で大雨警報の基準に到達」	避難準備情報	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒（特別警戒）区域や土砂災害危険箇所にいる要配慮者は、避難場所へ避難する。 ・気象情報に注意を払い、土砂災害警戒（特別警戒）区域や土砂災害危険箇所にいる人は、避難の準備を行う。 	
		急傾斜地の崩壊				
		土石流				
		土砂災害警戒区域				
		急傾斜地の崩壊				
		土石流				
土砂災害警戒情報	◎	土砂災害警戒区域	大雨警報かつ土砂災害警戒判定メッシュ情報で「予想で土砂災害警戒情報の基準に到達」	避難勧告	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒（特別警戒）区域や土砂災害危険箇所にいる人は、避難場所へ避難する。 ・避難場所への避難が危険と判断される場合は、近隣のより安全な建物等への避難や、少しでも命が助かる可能性が高い行動として、屋内のより安全な場所への移動を行う。 	
		急傾斜地の崩壊				
		土石流				
		土砂災害危険箇所				
土砂災害警戒情報かつ土砂災害警戒判定メッシュ情報で「実況で土砂災害警戒情報の基準に到達」	◎	急傾斜地崩壊	土砂災害警戒情報	避難指示	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒（特別警戒）区域や土砂災害危険箇所にいる人は、避難場所へ避難する。 ・避難場所への避難が危険と判断される場合は、近隣のより安全な建物等への避難や、少しでも命が助かる可能性が高い行動として、屋内のより安全な場所への移動を行う。 	
		地すべり				
		土石流				

●記入のしかた 別紙「災害・避難カードの記入のしかた」を参考に、ご家族みんなで話し合って記入してください！

南知多町 災害・避難カード 用語の説明

●南知多町長が発令する避難準備情報、避難勧告、避難指示

	発令時の状況	住民の方にとっていただきたい行動
避難準備情報	・要配慮者等、特に避難行動に時間を要する者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった状況	・要配慮者など、特に避難行動に時間を必要とする方は、計画された避難場所等への避難行動を開始してください。 ・要配慮者など以外の方は、家族等の連絡、非常用持出品の用意等、避難準備を開始してください。
避難勧告	・通常の避難行動ができる者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況	・発令された対象地域で通常の避難行動ができる方は、計画された避難場所等への避難行動を開始してください。
避難指示	・災害の起こる前兆とみられる現象の発生や切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況 ・堤防の隣接地等、地域の特性等から人的被害が発生する危険性が非常に高いと判断された状況	・避難勧告等の発令後で、避難中の方は確実な避難行動をとってください。 ・発令された対象地域でまだ避難していない方は、ただちに避難行動に移るとともに、その行動に移る時間的余裕がない場合は生命を守る最低限の行動をお願いします。

●気象庁が発表する注意報、警報、特別警報等

地震	緊急地震速報	地震の発生直後に、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報のことです。テレビ、ラジオ、防災行政無線、携帯電話で入手できます。	
津波	津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合に発表します。	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流出し小型船舶が転覆します。海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。
	津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合に発表します。	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
	大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合に発表します。	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
	津波情報	津波警報・注意報を発表した場合には、津波の到達予想時刻や予想される津波の高さなどを津波情報で発表します。	
高潮	高潮注意報	台風や低気圧等による異常な海面の上昇により災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。	
	高潮警報	台風や低気圧等による異常な海面の上昇により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。	
	高潮特別警報	数十年に一度の強さの台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合に発表します。	
大雨(浸水害/土砂災害)	大雨注意報	大雨による災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる災害として、浸水災害や土砂災害などがあげられます。雨がやんでも、土砂災害などのおそれが残っている場合は、発表を継続します。	
	大雨警報	大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる重大な災害として、重大な浸水災害や重大な土砂災害などがあげられます。雨がやんでも、重大な土砂災害などのおそれが残っている場合は、発表を継続します。	
	大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表します。大雨特別警報が発表された場合、浸水や土砂災害などの重大な災害が発生するおそれが著しく大きい状況が予想されます。雨がやんでも、重大な土砂災害などのおそれが著しく大きい場合は、発表を継続します。	
土砂災害	土砂災害警戒判定メッシュ情報	5km四方の領域(メッシュ)ごとに、土砂災害の起こりやすさをもとに定めた基準に土壌雨量指数等が達したかを判定した情報で、危険度の高まりを5段階で表します。	
	土砂災害警戒情報	大雨警報が発表されている状況で、土砂災害発生の危険度がさらに高まったときに、市町村長の避難勧告等の判断を支援するよう、また住民の自主避難の参考となるよう、対策となる市町村を特定して呼びかける情報で、都道府県と気象庁が共同で発表します。	